

記入日： 年 月 日

## 2022年度 松山大学大学院法学研究科 入学願書

\*1 1. 修士課程（第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期）

\*1 1. 一般選抜  
2. 社会人特別選抜  
3. 実務経験者特別選抜

フリガナ		性別	受験番号
氏名			*2
生年月日	西暦 (昭和・平成)年 月 日生 満才		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           写真貼付欄            1.1か月以内に撮影のもの            2.上半身脱帽、正面向、無背景（4cm×3cm）            3.全面糊付け            4.写真票・受験票の写真と同一のものを貼付         </div>
希望指導教員名 *3	第1希望		
	第2希望		

国籍		〒	
籍	住所	(携帯)	)
	(方)	(TEL.)	)
合格通知の送付先	〒	(携帯)	)
	(方)	(TEL.)	)

- 記入上の注意
- (1) \*1 欄は該当するものを○で囲むこと。
  - (2) \*2 欄は記入しないこと。
  - (3) \*3 希望指導教員名は、出願者は「別表1」の演習担当者の中から選択すること。

# 履 歴 書

氏名: \_\_\_\_\_

履 歴		
学                歴	年 月	高等学校・中等教育学校卒業
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
年 月		
職          歴	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

取得資格 免許状など	
---------------	--

注意) ※欄は記入しないこと。  
全て提出すること。

キリリ

2022年度 法学研究科  
写 真 票

受験番号	※
<p>写真貼付欄</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1か月以内に撮影のもの</li><li>上半身脱帽、正面向、 無背景(4cm × 3cm)</li><li>全面糊付け</li><li>入学願書の写真と 同一のものを貼付</li></ol>	
フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦 (昭和・平成)年 月 日生 満 才

2022年度 法学研究科  
受 験 票

受験番号	※
<p>写真貼付欄</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1か月以内に撮影のもの</li><li>上半身脱帽、正面向、 無背景(4cm × 3cm)</li><li>全面糊付け</li><li>入学願書の写真と 同一のものを貼付</li></ol>	
フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦 (昭和・平成)年 月 日生 満 才

注) 受験者は必ず本票を携帯すること。

キリトリ



研究歴調書

＜ 一般選抜・社会人特別選抜  
実務経験者特別選抜 ＞

研究歴および過去の研究業績について


〔松山大学大学院 法学研究科〕

【 研究歴調書の記入について 】

- (1) 一般選抜での出願者は、卒業論文あるいは修士論文について説明してください。
- (2) 社会人特別選抜・実務経験者特別選抜での出願者は、これまでの研究歴(卒業論文あるいは修士論文等を含む)、または職場での業務実績について説明してください。これまでの研究歴と職場での業務実績との両方について説明していただいても結構です。

研 究 計 画 書 (1) < 一般選抜・社会人特別選抜  
実務経験者特別選抜 >

研究テーマの説明および研究計画について

[松山大学大学院 法学研究科]

研 究 計 画 書 (2) < 一般選抜・社会人特別選抜  
実務経験者特別選抜 >

大学院修了後の計画について

[松山大学大学院 法学研究科]

## 筆記試験受験願

専門科目の受験科目は、第1希望の演習指導教員の専門分野により決まります。希望の欄に○をつけて下さい。当日、受験科目の変更は出来ません。

専門科目	演習担当教員	希望
憲法	妹尾 克敏 教授	
行政法	倉澤 生雄 教授	
政治学	遠藤 泰弘 教授	
民法	銭 偉栄 教授	
民法	古屋 壮一 教授	
商法	王 原生 教授	
刑法	明照 博章 教授	
刑法	今村 暢好 准教授	
労働法	村田 毅之 教授	

英語又は小論文のどちらで受験をするか、希望の欄に○をつけて下さい。

当日、受験科目の変更は出来ません。

英語又は小論文	希望
英語	
小論文	



(別紙様式1)

長期履修学生申請書

松山大学

学長 新井 英夫 殿

20 (令和 )年 月 日

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

受験番号 または

学籍番号 \_\_\_\_\_

長期履修学生として許可していただきたく、必要書類を添えて下記の通り申請します。

記

入学年月	20 (令和 )年 月 入学
長期履修計画による修了予定年月	20 (令和 )年 月 修了予定
長期履修計画による修学予定年数	年
現住所	〒 _____  TEL ( _____ )

添付書類

- 1 申請理由書 (別紙様式2)
- 2 履修計画書 (別紙様式3)





(別紙様式4)

長期履修学生履修期間短縮願

松山大学

学長 新井 英夫 殿

20 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏 名 \_\_\_\_\_ ⑩

学籍番号 \_\_\_\_\_

長期履修学生として許可されている履修期間を短縮したく、必要書類を添えて下記のとおり申請します。

許可されている履修期間	20 _____ 年 _____ 月 _____ 日～20 _____ 年 _____ 月 _____ 日 [ _____ 年間]
変更後の履修期間	20 _____ 年 _____ 月 _____ 日～20 _____ 年 _____ 月 _____ 日 [ _____ 年間]

添付書類

- 1 申請理由書 (別紙様式 2)
- 2 履修計画書 (別紙様式 3)

# 出願書類チェックシート

出願書類はペン又はボールペンを用い、すべて楷書で記入してください。「出願書類チェックシート」は、出願書類に添付し必ず提出してください。出願書類が不備な場合、「出願書類チェックシート」が添付されていない場合は、願書を受理できませんので注意してください。

フリガナ	
出願者氏名	
出願者電話番号 (緊急連絡先を 記入すること)	
応募区分 (該当する欄に○印を記入 すること)	修士課程・一般選抜
	修士課程・社会人特別選抜
	修士課程・実務経験特別選抜

下記の項目について、募集要項に記載の出願書類を再度確認し、本人確認欄に○印を付してください。

提出書類	確認事項	一般	社会人 特別選抜	実務経験者 特別選抜	本人 確認欄	大学 確認欄
イ 入学願書	・応募区分 ・願書下方の「記入上の注意」項目 ・写真の貼付 (『写真票・受験票』と同一の写真を使用)	○	○	○		
ロ 履歴書		○	○	○		
ハ 写真票、受験票	・写真の貼付 (『入学願書』と同一の写真を使用)	○	○	○		
ニ 最終出身大学の卒業 (見込)証明書	・最終出身大学が中国の場合:その卒業証書 のコピー及び「公証書」の原本。	○	○	○		
ホ 最終出身大学の 成績証明書	・厳封されている。	○	○	○		
ヘ 志望理由書	・本学所定の用紙。	○	○	○		

提出書類	確認事項	一般	社会人特別	実務経験者特別	本人確認欄	大学確認欄
ト 研究歴調書	・本学所定用紙又は、A4判2,000文字程度(ワープロ使用)	○	○	○		
チ 研究計画書(1)・(2)	・本学所定用紙又は、研究計画書(1) A4判2,000文字程度(ワープロ使用)・(2) A4判1,000文字程度(ワープロ使用)	○	○	○		
リ 長期履修学生申請書類一式(3種類)	・本学所定用紙	△	△	△		
ヌ 受験承諾書	任意の書式 有職者で勤務を継続しながら就学しようとするものは、職場上司の「受験承諾書」を提出することが望ましい。	△	△	—		
ル 推薦書	・現在所属する組織の長の推薦書 書式は任意、本学所定書式を利用しても良い。	—	—	○		
ヲ 検定料振込控(写)	・本人控えのコピー。	○	○	○		
ワ 筆記試験受験願	・専門科目の受験科目は、第1希望の演習指導教員の専門分野により決まる。	○	○	—		
レ 住民票	日本国籍を有しない者は提出すること。	△	△	△		
ヨ 出願書類チェックシート	・出願書類一式(チェックシートを含む)に記入漏れ、提出漏れはない。	○	○	○		

(松山大学 法学研究科)